



## 2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年2月12日

上場会社名 株式会社チノ一 上場取引所 東  
 コード番号 6850 URL https://www.chino.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 豊田三喜男  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 大森一正 TEL 03-3956-2115  
 兼社長室長  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	15,043	9.7	975	80.9	1,048	67.8	631	78.8
2018年3月期第3四半期	13,708	8.4	539	800.6	624	479.3	353	—

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 406百万円 (△58.0%) 2018年3月期第3四半期 967百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	74.58	—
2018年3月期第3四半期	41.70	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	26,322	15,356	54.8	1,703.78
2018年3月期	26,396	15,360	54.7	1,703.64

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 14,434百万円 2018年3月期 14,434百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2019年3月期	—	0.00	—		
2019年3月期（予想）				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,700	4.6	1,600	22.8	1,670	22.1	1,050	26.1	123.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	9,260,116株	2018年3月期	9,260,116株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	788,112株	2018年3月期	787,360株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	8,472,439株	2018年3月期3Q	8,477,852株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	11
(1) 生産実績	11
(2) 受注実績	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2018年4月1日～12月31日）における世界経済は、米国経済は好調に推移しましたが、通商問題の影響や中国経済の鈍化傾向等により減速化が顕在化しつつあります。わが国経済は、企業収益が高水準で推移する中、個人消費の持ち直しや設備投資の増加等緩やかな回復基調となりましたが、世界経済に対する懸念から不透明感が高まっています。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画（2019年3月期から2021年3月期）に基づき、需要の増加が見込まれる半導体・電子部品、二次電池、新素材、医療医薬管理の成長市場、ならびに4つの市場に連関するIoT分野および産業の裾野が広い航空機・自動車分野に対して、温度に関わる計測・制御分野の製品・サービスの提案活動を展開し、生産・販売・開発部門が一体となって需要開拓を推進しています。

当期は、電子部品関連向けを中心に受注高は引き続き堅調に推移し、17,470百万円（前年同四半期比4.4%増）となりました。売上高は15,043百万円（前年同四半期比9.7%増）となり、第3四半期累計期間として過去最高でした。損益面においては、営業利益は975百万円（前年同四半期比80.9%増）となり、経常利益1,048百万円（前年同四半期比67.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益631百万円（前年同四半期比78.8%増）については、ともに過去最高となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

#### ①計測制御機器

売上高は5,886百万円（前年同四半期比11.1%増）、セグメント利益（営業利益）は1,094百万円（前年同四半期比37.3%増）となりました。電子部品関連の製造装置用を中心に増収基調が継続し、温度調節計およびサイリスタレギュレータの販売が国内、中国および韓国向けを中心に伸長しました。また電気炉用およびビル空調用についても需要が堅調でした。

#### ②計装システム

売上高は5,134百万円（前年同四半期比9.0%増）、セグメント利益（営業利益）は330百万円（前年同四半期比10.4%増）となりました。電子部品関連の製造装置向けの制御盤の売上増加が前年度から継続しています。他には家電用エアコン開発用途を中心にコンプレッサ性能試験装置が好調なことに加え、研究開発需要を背景に、燃料電池評価試験装置の販売が伸びました。また、ライフサイエンス分野においては、医薬品の適正流通（GDP）ガイドラインに関連した、医薬品の輸送・保管に関わる温度管理の需要の高まりにより、売上が増加しています。

#### ③センサ

売上高は3,400百万円（前年同四半期比8.6%増）、セグメント利益（営業利益）は617百万円（前年同四半期比32.6%増）となりました。半導体・電子部品関連の製造装置向けを中心に放射温度計および温度センサが引き続き好調でした。この他にも、石炭サイロ用の温度センサを中心に売上が伸長しました。

#### ④その他

売上高は621百万円（前年同四半期比9.4%増）で、セグメント利益（営業利益）は120百万円（前年同四半期比58.6%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて74百万円減少し、26,322百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ105百万円増加し、17,784百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加701百万円、有価証券の増加193百万円、たな卸資産の増加658百万円、受取手形及び売掛金の減少1,829百万円等であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ180百万円減少し、8,537百万円となりました。主な増減は、有形固定資産の増加32百万円、無形固定資産の減少120百万円、投資その他の資産の減少92百万円等であります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて70百万円減少し、10,965百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ126百万円増加し、8,468百万円となりました。主な要因は短期借入金の増加467百万円、支払手形及び買掛金の減少246百万円等であります。

固定負債は、長期借入金の減少等があり前連結会計年度末に比べ197百万円減少し2,497百万円となりました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4百万円減少し、15,356百万円となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期通期（2018年4月1日～2019年3月31日）の連結業績予想につきましては、2018年11月13日に公表いたしました予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,855,401	5,556,512
受取手形及び売掛金	7,441,243	5,611,596
有価証券	—	193,732
商品及び製品	1,041,743	994,548
仕掛品	2,181,271	2,609,874
原材料及び貯蔵品	1,962,416	2,239,044
その他	312,751	635,336
貸倒引当金	△116,156	△56,450
流動資産合計	17,678,671	17,784,194
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,515,628	2,422,798
その他	1,950,913	2,076,561
有形固定資産合計	4,466,542	4,499,359
無形固定資産		
のれん	55,668	32,932
その他	551,192	453,227
無形固定資産合計	606,861	486,160
投資その他の資産		
その他	3,644,909	3,640,135
貸倒引当金	—	△87,835
投資その他の資産合計	3,644,909	3,552,299
固定資産合計	8,718,312	8,537,819
資産合計	26,396,983	26,322,014

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,789,314	4,542,787
短期借入金	1,554,395	2,021,832
未払法人税等	392,599	403,860
賞与引当金	552,801	363,848
その他	1,052,891	1,135,875
流動負債合計	8,342,001	8,468,203
固定負債		
長期借入金	740,919	551,210
退職給付に係る負債	1,360,136	1,331,839
役員退職慰労引当金	314,531	324,213
その他	279,063	290,291
固定負債合計	2,694,649	2,497,554
負債合計	11,036,651	10,965,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,053,230	4,053,230
利益剰余金	6,717,042	7,003,861
自己株式	△1,153,916	△1,155,057
株主資本合計	13,908,384	14,194,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	524,447	268,158
為替換算調整勘定	44,652	16,995
退職給付に係る調整累計額	△42,922	△44,804
その他の包括利益累計額合計	526,177	240,349
非支配株主持分	925,770	921,844
純資産合計	15,360,332	15,356,255
負債純資産合計	26,396,983	26,322,014

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）
売上高	13,708,093	15,043,329
売上原価	9,344,085	10,098,942
売上総利益	4,364,007	4,944,387
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	1,710,416	1,708,595
賞与引当金繰入額	99,011	138,037
退職給付費用	91,877	83,859
役員退職慰労引当金繰入額	50,654	42,154
研究開発費	330,671	408,254
その他	1,541,769	1,587,536
販売費及び一般管理費合計	3,824,400	3,968,437
営業利益	539,607	975,949
営業外収益		
受取利息	10,116	10,653
受取配当金	32,490	40,240
売電収入	30,619	31,815
その他	76,271	53,441
営業外収益合計	149,497	136,151
営業外費用		
支払利息	8,232	7,487
金融関係手数料	8,044	8,635
売電費用	19,180	18,799
その他	29,042	28,899
営業外費用合計	64,499	63,822
経常利益	624,605	1,048,278
特別利益		
投資有価証券売却益	6,106	—
固定資産売却益	27,344	407
特別利益合計	33,450	407
特別損失		
固定資産処分損	7,519	1,127
投資有価証券評価損	699	—
特別損失合計	8,218	1,127
税金等調整前四半期純利益	649,836	1,047,558
法人税等	251,135	340,622
四半期純利益	398,701	706,935
非支配株主に帰属する四半期純利益	45,184	75,023
親会社株主に帰属する四半期純利益	353,516	631,911



（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）
四半期純利益	398,701	706,935
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	441,302	△256,289
為替換算調整勘定	116,853	△42,560
退職給付に係る調整額	10,873	△1,881
その他の包括利益合計	569,029	△300,731
四半期包括利益	967,730	406,203
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	872,701	346,083
非支配株主に係る四半期包括利益	95,029	60,119

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

（追加情報）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,298,835	4,709,525	3,131,742	13,140,103	567,990	13,708,093
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,298,835	4,709,525	3,131,742	13,140,103	567,990	13,708,093
セグメント利益	797,044	299,784	465,452	1,562,281	76,090	1,638,371

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,562,281
「その他」の区分の利益	76,090
全社費用(注)	△1,098,764
四半期連結損益計算書の営業利益	539,607

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,886,623	5,134,287	3,400,856	14,421,767	621,562	15,043,329
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,886,623	5,134,287	3,400,856	14,421,767	621,562	15,043,329
セグメント利益	1,094,473	330,877	617,078	2,042,429	120,698	2,163,127

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	2,042,429
「その他」の区分の利益	120,698
全社費用（注）	△1,187,178
四半期連結損益計算書の営業利益	975,949

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	4,816,117	+16.2
計装システム	4,822,465	+7.6
センサ	2,995,939	+13.6
その他	359,697	+9.9
合計	12,994,219	+12.1

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 金額は、見込販売価額で示してあります。  
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	6,016,272	+4.5
計装システム	7,098,429	△0.7
センサ	3,807,007	+15.8
その他	548,352	+0.3
合計	17,470,062	+4.4

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。